



遺伝子組み換えの種

農薬

化学肥料

インドの大地が農薬と遺伝子組み換えの種で汚されるようになって、多くの時間が流れてしまいました。高価な農薬や種を買いながら、栽培に失敗し、借金や健康被害に苦しんでいる農民が大勢います。借金に耐え切れず、こうしているうちにも30分に1人の農民が自ら命を絶っているという報告もあります。※



疲弊する農家

単一栽培



児童労働

堆肥になるパイオツリーの植林

村人のためのモデル農園

ため池

堆肥小屋

多品種栽培

Maharashtra
マハラシュトラ州

Odisha
オディッシャ州

● Andhra Pradesh
アーンドラ・ブラデーシュ州

India

Sisam Organicシリーズは、オーガニックコットンを使うことで、農家の健康と生活、そして環境を守っていくことを目指しています。現地NGOチटनाでは、小規模農家が有機農法に転換できるよう、テントウムシを使った害虫対策や、堆肥づくりなどを教えています。また、コットンだけに頼るのではなく、豊かな種類の作物を有機農法で実らせ、何があっても「飢えない農業」への取り組みを続けています。

2004年に起きたコットンの大凶作をきっかけに230軒の農家と始めたこの取り組みも、今では3万軒以上に広がっています。それでもまだ、オーガニックコットンは、インド全体のコットン生産量の1%にも届きません。Sisam Organicの果てしない挑戦は続きます。

種の守り人のお祭り



在来種の保存



大地と、育てる人の幸せを真剣に考えた
オーガニックコットンシリーズ

SISAM ORGANIC

農民組合チटनाの女性たち

フェアトレード認証付オーガニックコットン
ニットカーディガン/半袖Tシャツ

